

コロナトレーサーが提供する価値

職場クラスター拡大防止（早期発見・早期連絡）

企業は、労働安全衛生の一環として、感染拡大防止のための取り組みを求められており、そのソリューションの一つとして意義がある。（資料1）

接触者確認を通じて、労働安全衛生対策を求められる企業、感染拡大策に迫られる国・地方公共団体のニーズに応える意義もある。（資料2）

（資料1）既に、企業は労働安全衛生対策として感染防止対策を求められている。
厚生労働省「新型コロナウイルスに関するQ&A（企業の方向け）」参照
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00007.html#Q6-1

（資料2）接触者確認アプリの社会的ニーズを示す例
<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO60262830R10C20A6MM8000/>

コロナトレーサー導入前

現状



新型コロナウイルスに
従業員が感染すると…



プライバシー
の問題

時間がかかり
記憶も不確かで、
感染リスク
増大

患者の
心身への
負担

担当者
の負担

聞き取り調査で
濃厚接触者を特定。

コロナトレーサー導入後

Corona Tracer 導入



スマホアプリで
「近くにいた」というデータのみを収集



万が一感染者が出ると、
2、3週間の濃厚接触者を
自動で速やかにリストアップ。